

## 満期日

先物やオプション取引において予め定めた売買をする期日のことです。先物は、満期日の前取引日の大引けまで取引を行うことができますが、満期日にはもはや取引はできません。満期日まで残った建玉は、自動的に SQ 値を用いて最終決済が行われます。満期日に SQ 値が決まることから、SQ 日と呼ぶこともあります。

### 【満期日 (SQ) 決済の例】

SQ 値を 29,100 円 10 銭としたとき、

日経平均先物を 29,000 円で 1 枚買建てたまま満期日を迎えた場合、SQ 値で反対売買 (転売) したことになり最終損益は

$$\begin{aligned} & (\text{SQ 値} - \text{買付価格}) \times 1,000 \times 1 \text{ 枚} \\ & = (29,100.10 \text{ 円} - 29,000 \text{ 円}) \times 1,000 \times 1 \text{ 枚} \\ & = +100,100 \text{ 円} \end{aligned}$$

日経平均先物を 29,000 円で 1 枚売建てたまま満期日を迎えた場合、SQ 値で反対売買 (買戻) したことになり最終損益は

$$\begin{aligned} & (\text{売付価格} - \text{SQ 値}) \times 1,000 \times 1 \text{ 枚} \\ & = (29,000 \text{ 円} - 29,100.10 \text{ 円}) \times 1,000 \times 1 \text{ 枚} \\ & = -100,100 \text{ 円} \end{aligned}$$